

講座

# 『クマのプーさん』は 荻窪生まれ

- ◆A.A.ミルンの『クマのプーさん』を翻訳した石井桃子さんの家は荻窪にありました。そして、現在も「かつら文庫」として一般公開されています。今でも人気者の日本語版「プーさん」は荻窪生まれだったのです。
- ◆この講座では、子どもからおとなまで長い間親しまれてきた『クマのプーさん』『プー横丁にたった家』を題材に、プーさんの世界をたっぷり味わいます。
- ◆講師のプレトークでプーさん誕生の背景や物語の舞台をご紹介しますほか、参加者同士で作中のお気に入りキャラクターや好きな場面を紹介しあう時間も設けます。一緒に「プーさんタイム」を楽しみましょう！

講師

**田中美保子**  
(東京女子大学元教授)現代イギリス児童文学  
翻訳学・翻訳教育

## ★講座で取り上げる本★

- ・A.A.ミルン/石井桃子訳  
『クマのプーさん』『プー横丁にたった家』(岩波書店)
- ・アン・スウェイト/山内玲子・田中美保子訳  
『グッバイ・クリストファー・ロビン  
「クマのプーさん」の知られざる真実』(国書刊行会)

令和6年  
4/20(土)  
14:00~15:30

会場 杉並区立中央図書館 ホール  
対象 中学生以上の方  
定員 40名

## 申し込み

4月1日(月)午前9時  
~4月7日(日)まで

申し込みフォーム



## 抽選結果

4月10日(水)午前9時以降、  
申し込み時に自動送信メー  
ルでお送りしたURLから、  
各自でご確認ください。